

令和元年 6 月期

横浜市感染症発生動向調査委員会報告

令和元年 6 月 27 日
横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課
TEL045(370)9237
横浜市健康福祉局健康安全課
TEL045(671)2463

《今月のトピックス》

- 麻しん・風しんの報告数が多い状態が続いています。
- 手足口病の報告数が増加しています。

全数把握の対象

【6 月期に報告された全数把握疾患】

腸管出血性大腸菌感染症	2 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 件
E 型肝炎	1 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	5 件
A 型肝炎	3 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 件
オウム病	1 件	侵襲性肺炎球菌感染症	6 件
デング熱	1 件	水痘(入院例に限る)	1 件
レジオネラ症	10 件	梅毒	12 件
アメーバ赤痢	4 件	百日咳	17 件
ウイルス性肝炎	2 件	風しん	14 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	6 件	麻しん	18 件
クロイツフェルト・ヤコブ病	1 件		

- 1 腸管出血性大腸菌感染症: O157 の報告が 2 件あり、いずれも感染経路不明でした。
- 2 E型肝炎: 感染経路不明の報告が 1 件ありました。
- 3 A型肝炎: 経口感染と推定される報告が 2 件、感染経路不明の報告が 1 件ありました。
- 4 オウム病: 国内にて動物・蚊・昆虫等からの感染と推定される報告が 1 件ありました。
- 5 デング熱: モルディブでの蚊からの感染と推定される報告が 1 件ありました。
- 6 レジオネラ症: 肺炎型の報告が 9 件、無症状病原体保有者の報告が 1 件あり、感染経路等不明でした。
- 7 アメーバ赤痢: 腸管アメーバ症の報告が 4 件ありました。感染経路は国内での同性間性的接触が 1 件、不明が 3 件でした。
- 8 ウイルス性肝炎: B 型の報告が 2 件ありました。感染経路は詳細不明の性的接触が 1 件、不明が 1 件でした。
- 9 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 6 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 10 クロイツフェルト・ヤコブ病: 古典型 CJD の報告が 1 件ありました。
- 11 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: A 群の報告が 1 件ありました。
- 12 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む): AIDS の報告が 3 件、無症状病原体保有者の報告が 2 件あり、感染経路はいずれも性的接触(同性間が 3 件、異性間が 1 件、詳細不明が 1 件)で、いずれも男性でした。
- 13 侵襲性インフルエンザ菌感染症: 70 歳代および 80 歳代の報告が 1 件ずつありました。
- 14 侵襲性肺炎球菌感染症: 幼児の報告が 2 件(いずれもワクチン接種あり)、50 歳代の報告が 1 件(ワクチン接種あり)、60 歳以上の報告が 3 件(いずれもワクチン接種なし)ありました。
- 15 水痘(入院例に限る): 10 歳代の検査診断例の報告が 1 件(ワクチン接種なし)ありました。
- 16 梅毒: 12 件の報告(無症状病原体保有者 2 件、早期顕症梅毒 I 期 7 件、早期顕症梅毒 II 期 3 件)がありました。感染地域は国内 10 件、マレーシア 1 件、不明 1 件でした。感染経路は異性間性的接触が 8 件、同性間性的接触が 3 件、感染経路不明が 1 件で、性別は男性 10 件、女性 2 件でした。
- 17 百日咳: 10 歳未満では乳児 2 件(ワクチン接種なし)、幼児 4 件(ワクチン接種あり 3 件、不明 1 件)、小児 7 件(ワクチン接種あり 5 件、不明 2 件)、10 歳代 3 件(ワクチン接種あり 1 件、不明 2 件)、20 歳代 1 件(ワクチン接種不明)の報告がありました。
- 18 風しん: 検査診断例 14 件が報告されています。10 歳未満 1 件(ワクチン接種あり)、20 歳代 2 件(ワクチン接種なし 1 件、不明 1 件)、30 歳代 4 件(いずれもワクチン接種不明)、40 歳代 7 件(ワクチン接種なし 1 件、不明 6 件)でした。男性 11 件、女性 3 件でした。
- 19 麻しん: 検査診断例 13 件、修飾麻しん 5 件が報告されました。うち 8 件は麻しん患者との接触があり、健康観

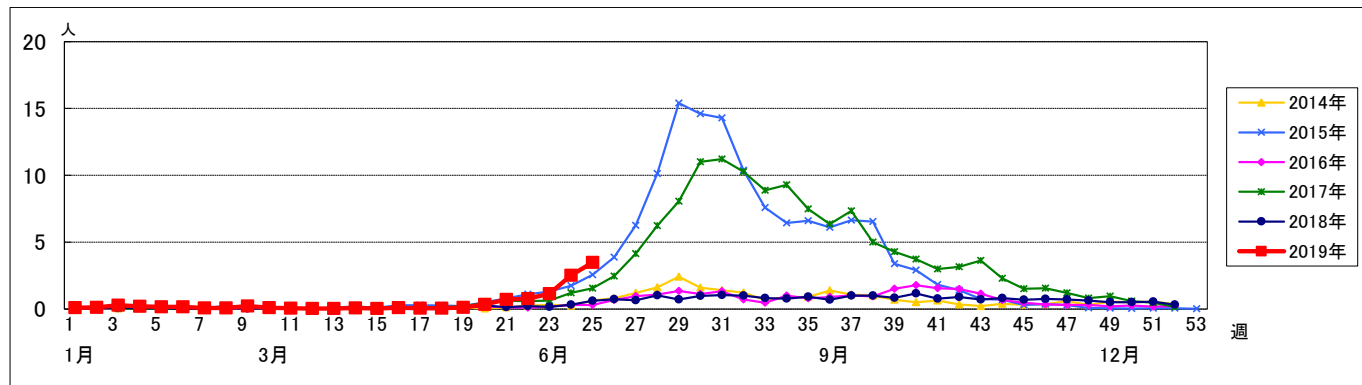
察期間中の発症でした。感染地域はすべて国内です。年齢別では10歳未満が4件(ワクチン接種あり1件、なし3件)、10歳代1件(ワクチン接種あり)、20歳代4件(ワクチン接種あり3件、なし1件)、30歳代8件(ワクチン接種あり4件、なし2件、不明2件)、50歳代1件(ワクチン接種なし)でした。

令和元年 週一月日対照表

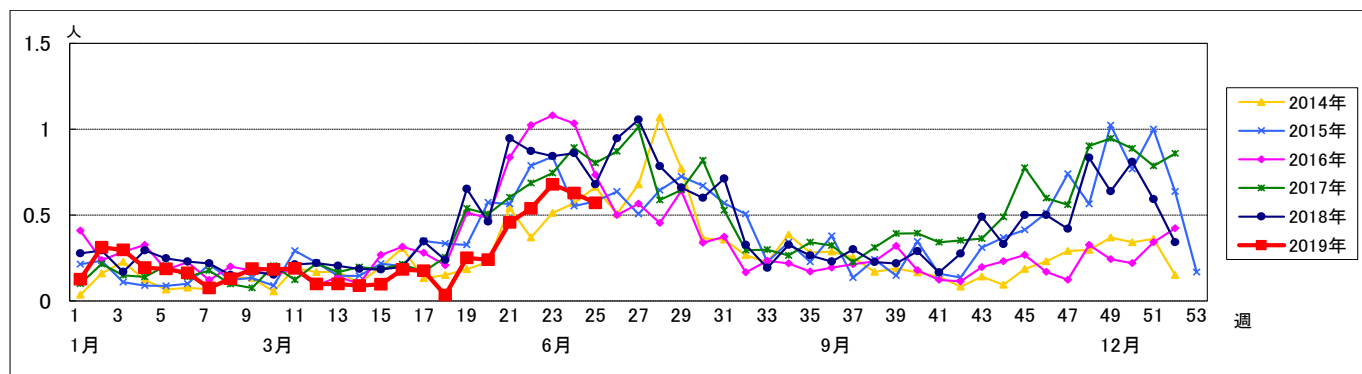
第22週	5月27日 ~ 6月2日
第23週	6月3日 ~ 9日
第24週	10日 ~ 16日
第25週	17日 ~ 23日

定点把握の対象

- 1 手足口病:2019年は0.05から0.10で推移していましたが、第20週に0.35、第21週に0.71とやや増加傾向となり、第24週に2.52、第25週に3.47と増加しています。近年では2015年、2017年の夏期に増加しました。今シーズンは例年の同時期の報告数を上回って推移しています。



- 2 咽頭結膜熱:2019年は0.1から0.2で推移していましたが、第25週は0.57と増加しています。



3 性感染症:5月

性器クラミジア感染症	男性:30件	女性:23件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性:7件	女性:8件
尖圭コンジローマ	男性:8件	女性:0件	淋菌感染症	男性:18件	女性:5件

4 基幹定点週報:

	第22週	第23週	第24週	第25週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.25	0.25	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.25	0.33	0.00

5 基幹定点月報:5月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。
 横浜市衛生研究所ホームページ URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/eiken/>